

読者コーナー「ホッとtime」

「読者コーナー・ホッとtime」は、皆さんが大事にしている“座右の銘”（常に自分の心に留めておいて、戒めや励ましとする言葉）や、是非とも他の方にも紹介したい“おすすめの〇〇”を、読者の皆さんから応募していただくコーナーです。読みながら、ホッとした時間をお過ごしいただければと思います♪♪♪

私の座右の銘

「Today is a gift
(今日がプレゼント)」

(今日がプレゼント)

初めてこの言葉を見た時は、よく耳にした言葉で、ありきたりな言葉だと思っていました。しかし、最近はこの言葉が座右の銘になった。しかし、最近はこの言葉が座右の銘になった。しかし、最近はこの言葉が座右の銘になった。

台無しにすることがどれほど愚かなのかを実感した事件がありました。あまりにも過去を噛み締めるのも多くて、未来を絶えず計画して修正して反省してまた計画する性格なので私の現在はいつとも不安と焦りでいっぱいでした。

ある事件を契機に「無駄な心配は捨てて今この瞬間に集中しよう」と決めた時、私

が置かれている環境とそばにいる人々への感謝を感じて心が穏やかになりました。これからも毎日のプレゼントを楽しみながら大切に使います。

(工房ぱれっとアルバイト カン・ナル)

◆おすすめの小劇場◆

皆さんは小劇場で舞台を見たことはあるでしょうか。行事などで大きな劇場で舞台を見た事はあるかもしれません。しかし今回は小さな小劇場をおすすめします。小劇場とはその名の通り小さな劇場。もちろん大きな劇場でも快適に舞台を観ることができます。しかし、小劇場には小劇場の良さがあると思います。

少しか想像してみてください。階段を降りて客席につく高揚感、照明が埃を焼いた様な少し独特な匂い、固い椅子にずっと座っているとくる足の痛み。想像すると快適さとはかけ離れていますが、それこそが小劇場の魅力であると思います。日常では決して感じる事が出来ない不快さに、私は劇場に足を踏み入れる度に心が踊ります。そんな中でも私が特に魅力的だと感じるのは舞台と客席の近さです。役者の全身の動き、声、魅せる表情から、かける情熱が全て客席側に伝わってきます。そして、役者が伝える全てを客が全力で受け止めます。役者が近くて手を伸ばせば届きそうな距離でありながら、実際に届くのは役者の熱い思いだけ。そんな距離感にもどかしさを感じつつ面白さも感じています。小劇場の魅力は多くありますが、言葉で知るよりも実際に劇場に足を運ぶことで、その魅力を感じる事ができると思います。皆さんもぜひ一度小劇場に足を運び、多くの魅力を感じてみてください。(たまり場ぱれっと 劇団レインボーボランティア 水谷知暖)

●「読者コーナー・ホッとtime」では、“私の座右の銘”や“おすすめの〇〇”を、読者の皆さんから募集しています。なぜその言葉を選んだのか、どんなところをおススメしたいのか、200文字程度で書いてどしどし応募して下さいね。

応募は、FAX(03-6821-4978)またはpalette@npo-palette.or.jpまで。(編集部)